



上郷花畑棚田 背後の山中に水源がある

棚田学会第23回現地見学会

上郷花畑棚田 (山形県朝日町)

榎平棚田 (山形県朝日町)・大蔵棚田 (山形県山辺町)

2013年6月15日(土)・16日(日)

シンポジウム会場：朝日町開発センターホール (朝日町役場内 Tel.: 0237-67-2111)

宿泊場所：朝日自然観 (Tel.: 0237-83-7111)

共催：棚田学会、山形県朝日町、山辺町、東北芸術工科大学

後援：朝日町土地改良区、上郷花畑集落、山辺町大蔵地域活性化棚田再生協議会、中地区有志の会、農夫の会

上郷花畑棚田は、「日本の棚田百選」に選出された榎平(くぬぎだいら)棚田から車で15分ほどの距離にあります。麓の国道や集落からはまったく見えません。棚田の道幅は軽トラックがやっと通れる程度、観光用の展望台などありません。標高約200～500m、平均勾配20%、耕作面積約5.3haの棚田は里山の水源と天水だけで耕作されています。2012年12月に公民館で見られた古地図はこの地に山城があったことを窺わせます。知る人ぞ知る美しい棚田を、古の風景を想像しつつ歩いてみましょう。

●日程

○6月15日(土)：棚田の見学、懇親会

山形駅西口のバスに集合(12:00 参考：つばさ131号11:50着)→山辺町役場(12:20)→大蔵棚田(12:45～13:15)→榎平棚田(13:40～14:10)→上郷花畑棚田(14:40～17:00 水源まで往復90分ほど歩きます。歩きやすい靴でご参加ください。)→朝日自然観着(17:20)／懇親会(18:00～)

○6月16日(日)：シンポジウム、地域の観光

朝日自然観にて朝食(7:00～7:45)／出発(8:00)→朝日町開発センターホール着(8:25)

シンポジウム「棚田を活かした中山間地域の活性化・地元の宝の再発見と活用」

総合司会：佐藤恒平(朝日町情報交流推進員)

プログラム

・8:30～9:05

上郷地区の古地図「羽前国村山郡第四大区小三区宇津野村絵図面貳牧野之内」の鑑賞(「嘉永6年8月」と記載あり、2012年12月発見、量10枚)

・9:10～9:30

共催団体挨拶：棚田学会会長、朝日町町長、山辺町町長、東北芸術工科大学学長

・9:30～10:50

報告(タイトルは仮題)

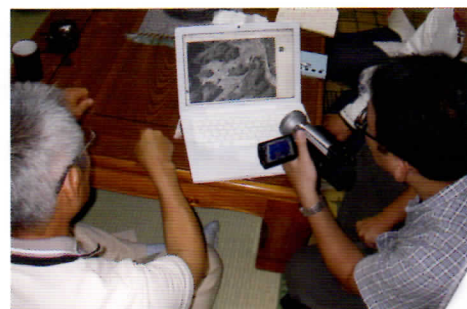
- ①佐竹勝男(朝日町上郷花畑集落代表)「棚田を活かした着地型観光を目指して」
- ②菊地早百合(朝日町農林振興課農政係長)「町内の中山間地域の活性化について」
- ③三浦浩人(山辺町産業課主幹・農村整備係長)「大蔵棚田とモンテディオ山形」
- ④平林千春(東北芸術工科大学教授)「県内各地の中山間地域の活性化事例紹介」

・11:00～11:50

パネルディスカッション 司会：遠藤牧人(東北芸術工科大学共創デザイン室／棚田学会)

・11:50～12:00

総括：山路永司(棚田学会研究委員長) →日程はウラへ続く



専門家を招いて棚田にまつわる民俗学の研究会を行